東邦アセチレン株式会社
TOHO ACETYLENE CO.,LTD.

News Release

２０２６年１１月１７日
東邦アセチレン株式会社

大型製氷設備の新工場建設について

～漁港向けの鮮度保持需要拡大などに対応～

東邦アセチレン株式会社（本社:宮城県多賀城市、代表取締役社長:堀内秀敏、以下当社）は、グループ会社である株式会社タガワ（本社:千葉県香取市、当社出資比率100%）において、大型製氷設備の生産能力拡張のため本社隣接地に新工場を建設することを決定しました。投資金額は約6億円で本年11月に着工、2027年7月の完工を予定しております。

（株）タガワは創業以来、製氷機専業メーカーとして独自開発した国内初の全自動製氷機ノーブルアイサーをはじめ、角氷製氷設備や貯氷・搬送設備などを製造販売している国内最大級の大型製氷機メーカーです。近年の製氷機市場は省資源化、省力化、環境対応などを背景に大きく変化しており、衛生的で良質な製氷設備の需要が高まっています。（株）タガワの製氷設備は、プレート氷、フレーク氷、角氷など多様な氷形状に対応しており、真水氷、海水氷、食品用氷など幅広い用途の氷製造が可能です。また、今後は気候変動などを背景に、主力取引先である漁港向けに加え、アイスメーカーやコンビニエンスストア向けなどの食品分野、さらにはスキー場や化学工場など様々な分野での需要拡大が期待されています。

本計画では本社隣接地に新工場を建設するとともに、既存工場を資材倉庫および製品保管庫として活用することで、生産効率の向上を図ります。これにより、今後需要が見込まれる製品の大型化や納期短縮による受注増にも対応できる安定供給体制の確立を目指していきます。

東邦アセチレングループは、今回の設備投資を通じて製氷機事業の基盤強化を図るとともに、当社が目標とするサステナブルな社会の実現に向けて取り組んでまいります。

＜株式会社タガワ＞

本社・工場：千葉県香取市本矢作1161番地1
代表者　　：代表取締役社長　片岡博文
設立　　：1989年9月12日
事業内容　：製氷から貯氷・搬送までの製氷システムの製造



（株）タガワ 全景



漁船への氷積込作業

以　上